



13 MOVIE. みつばちが教えてくれたこれからの暮らし方 14 新しい家族

世界中で起きたみつばちの異変は、この伊那谷でも起きていました。人間の都合が小さな命を殺してしまっている。それを養蜂家の皆さんが歯止めをかけようと必死に頑張っていた姿を知り、多様な命のいとなみの中にある私たちの命を改めて考えました。もしも、みつばちがいなくなってしまうら..? 私たちの未来の命に影響していくことを想像しました。この活動は単に「農業反対」を叫ぶものとは違います。ネオニコチノイドという成分を使わなくてもいいように生きていくには、どうすればいいのかを考えます。大量生産や便利だけを求めることや、お金さえあれば家族バラバラでも生きられるような暮らし方から、分けあい、支えあい、役割分担して、皆で生きていく暮らしへ。今すぐ、毎日ではなくても、集い自然に解け合う時間を過ごすことで、見えてきた未来。里山には希望がある。そう感じることができました。何億万年をもかけて創られた美しいこの世界と、すべての命があって、私たちの命が生かされているということ。このバトンを受け継いだ私たちが、次の世代にも伝えていきたいメッセージです。

15 エンディング つながるいのち

作詞: 杉浦 歩実 / 久保田 雄大 作曲: 杉浦 歩実 / 太田 裕士
 生物多様の中に在る私たち。何億年も続いてきた宇宙の環を
 ずっとこの先にも繋いでいきたい。地球に寄り添うアーティスト
 たちがジャンルを越えて集った1曲です。



【振付】 熊谷珠美 杉浦瑞希 YUI SHOEI
 Chika (フラダンス) 竹内 小夜香 (アフリカン) 益井 美由紀 (舞)
 【歌】 奥村 志緒 Shoko 高田 悠 【ピアノ・歌・作詞・作曲】 福澤 歩
 【ウクレレ・歌・作詞・作曲】 てる子 【サクソ】 太田 裕士
 【アフリカンパーカッション】 sabakan 【ギター】 池野 礎
 【ベース】 曾我 暢有 【ギター・歌・作詞・作曲】 海老原 よしえ
 【竹笛】 遠藤 健二 【鍵盤ハーモニカ】 夏秋 文彦 【バイオリン】 板垣 美佐緒
 【ディジュリドゥ】 今井 健一 【ダムニエン】 テンジンケンサン



私のいのち つなげ 届け 未来へ

★大地が続いているように ひとつの世界の私と君
 川と海とがつながるように
 私のいのち つなげ(君に) 届け未来へ

つないでた手が離されて 別れがおとずれ
 光が遠ざかる暗闇で ひとりで立ち上がる力もなく

今だからできること 君が支えてくれたこと
 君がいなくちゃ成し得ない
 ここで笑っちゃられない
 今だからできること なんだろなあ...

飛ぼうこの空を2人で 今すべてがひとつになる
 星と月とがめぐるように
 私のいのち つなげ 届け 未来へ

小さな命の中に果てしない宇宙が
 すべての命は宇宙の営みの中
 星はうまれ消えてめぐる すべての命も同じように
 次の命 紡ぎゆくよ 祈り込めて 愛を込めて

★(繰り返し)
 飛ぼうこの空をみんなで 今すべてがひとつになる
 星と月とがめぐるように
 私のいのち つなげ 届け 未来へ

★ 私のいのち つなげ 届け 未来へ



DANCE MUSICAL



2015.3.8
 Nakagawa Village



オープニングMOVIE 伊那谷の目覚め

1 蜜あつめ 振付: 杉浦 瑞希 / YUI 作詞・作曲・歌: sabakan

私たちがよく目にするミツバチたちの代表的な活動、蜜・花粉あつめ。外から帰ってきたミツバチは、仲間と太陽の方角を基準にして、まるでダンスするように蜜のありかを教えるのだそうです。

♪ さあ みんな歌おう 太陽が照らす
すべての命 輝きつながる
さあ みんな踊ろう 太陽のしたで
心の音感じて 喜びを分かち合う

大地の恵みに 生かされ生きている
命のつらなりに 感謝して生きていく
さあ みんな行こう 太陽がみちびく
風も森も歌ってる 豊かなあの場所へ

大地の恵みに生かされ生きている
命のつらなりに 感謝して生きていく
ララララ・・・ すべての
ララララ・・・ ありがとう
ありがとう ありがとう ありがとう

2 子育て 振付: YUI / 杉浦 瑞希 作詞・作曲・歌・ギター: 海老原 よしえ 録音: 夏秋 文彦

集めてきた蜜や花粉は巣づくりに使ったり、幼虫たちにあたえる大事なご飯。お姉さんミツバチたちが小さな命を大切に大切に育てます。

♪ 太陽を目じるしに
集めた甘い蜜
さあ 沢山めしあがれ
そしてゆっくりお休み
暖かな光 やわらかな風
喜びあふれる世界が
あなたを待っている
殻をやぶるその日を



3 役割分担 振付: 竹内 小夜香 演奏: sabunyuma

さなぎになる時につけられた蓋を自分の力でやぶって出てきます。殻を自分でやぶって一歩を踏み出すことが、成長には、とても大切なことなんだそうです。周りを見守り応援します。成虫になってからも、皆で生きるための役割分担が始まり、仕事は日齢ごとに変わっていきます。みつばちは、誰が一番えらいとか、上とかありません。どの役割も外せない、みんなでひとつの命だということを知っています。

4 次の命つなげて 振付: 森元 真歩 作詞・作曲・歌・ギター: 海老原 よしえ 鍵盤ハーモニカ: 夏秋 文彦

たくさんのお卵の中でもいくつか、ロイヤルゼリーだけ与えて、女王蜂を育てます。一番最後の女王蜂が誕生する頃、母親女王蜂は、自分が育った巣を新しい女王蜂に受け渡し、他の巣を探して旅立ちます。

♪ さあ 別れのとき
旅立ちのとき
次はあなたが繋いでおくれ
私もこうして生きてきた
次の命を繋いでおくれ
次の命を繋いでおくれ
繋いでおくれ 繋いでおくれ・・・



5 新女王蜂の誕生 振付: 熊谷 珠美 作曲・ピアノ: 杉浦 歩実 コーラス: 福澤 歩

新しい女王蜂の誕生。新たな家族が生まれる瞬間です。皆で祈るように応援し、無事に誕生すると、巣の中いっぱい皆の喜びがあふれます。



6 あなたに出会うため 振付: 熊谷 珠美 作詞・作曲・歌: 海老原 よしえ ピアノ: 夏秋 文彦 バイオリン: 板垣 美佐緒

女王蜂は生まれてまもなくすると、お腹の中に命を宿すために、晴れた日の午後、結婚飛行に出かけます。

♪ ああ あなたに出会うために
青空に向かって 飛び立つの
ああ 次の命 繋げるために
命を捧げるあなた
私の中のあなたの命
大切に 大切に 育てるの
ああ あなたに出会うために
青空に向かって 飛び立つの



7 乱舞 振付: 杉浦 瑞希 / YUI 作曲・シンセサイザー 太田 裕士 ディジュリドゥ 今井 健一

雄蜂は、女王蜂と出会い結ばれるためだけに生まれてきます。でも、女王蜂と出会って結ばれるのは選ばれた何匹かの雄蜂だけ。何万匹もの雄蜂があちこちの巣から飛び出して、女王蜂を目指して大空を飛びまわります。

8 結婚飛行 振付: 熊谷 珠美 / 竹内 利彦・小夜香 作曲 杉浦 歩実 アレンジ・シンセサイザー 太田裕士

選ばれた雄蜂は、空中で結ばれたその瞬間にお腹がさけて死んでしまいます。次の命をつなげるために、女王蜂に命を捧げてこの世を去っていくのです。

9 新しい命 振付: 熊谷 珠美 作曲・ピアノ・シンセサイザー 杉浦 歩実

雄蜂から授かった命を女王蜂が産みます。無事に産卵されると、家族の幸せが巣の中いっぱい広がります。

10 変わらない日常 振付: 杉浦 瑞希 作詞・作曲・ギター・歌 海老原 よしえ

お掃除、お世話、巣づくり、門番、蜜あつめなど、命を繋げていくための毎日が繰り返されています。人間よりもずっと長く、500万年以上も続いてきた地球上の大先輩です。人間はこの地球に生まれてから、野菜や果物の受粉を担ってもらったり、蜂蜜をいただいたりと、ずいぶんとお世話になっていたようです。

♪ 朝が始まる光の中 夜が始まる闇の中
手を取り寄り添い共に生きる
あなたがいてくれて私がいる
ここでこうして生きることが
ただただ幸せ
ここでこうして暮らす日々が
ただただ嬉しい
今日はめぐる 季節はめぐる
月はめぐる 命はめぐる



11 ネオニコチノイド 振付: 熊谷 珠美 作曲・シンセサイザー: 太田 裕士 ディジュリドゥ・ロケ: 今井 健一

500万年も命を繋げてきたミツバチたちが、この数年、世界のあちこちでたくさん死に絶えています。家庭用の殺虫剤や農薬などに入っている「ネオニコチノイド」という薬品が原因ではないかとハーバード大の研究チームなどから報告があがっています。ネオニコチノイドは頭の神経を狂わせてしまい、蜜あつめにいったミツバチは巣に帰れなくなります。花粉や蜜が届かなくなった巣の中の幼虫たち、他の蜂たちは餓死したり、弱って病気になる、ダニに侵されて、次々に死んでいきます。

12 孤独 振付: 熊谷 珠美 ベートーベン ピアノソナタ 第8番「悲愴」Op.13 第2楽章より ピアノ・サクソ 太田 裕士

できるかぎり地球も人も悲しまない衣装にしたい！

脱ファストファッション



布も畑から生まれている！大量生産で農薬を多量に使い、人や大地に迷惑かけないようにできるかぎり優しい衣装にしたい！ということで、授産施設から余った布をいただき、化学染料を使わず、天然の素材ターメリックで染めた布や、仲間の鶏舎から拾い集めた羽、行き場のなくなった小学生用のニット、あとは農業資材を使い、衣装や舞台セットを作りました。あるよ！やるよ！と関わってくれた仲間のネットワークで、手間と愛情をかけたあったかい舞台になりました。



知らなかったみつばちの世界

知る。感じる。伝える。



養蜂家さんに現状を伺いました。



無農薬農園にて体験



収穫・薪割り・火おこし・料理。皆で食べる。寝る場所をつくる。暖をとる。自然の中でミツバチと同じように役割分担をして過ごしました。



聞いたこと。見たこと。感じたこと。自分の中の気づきを伝え合いました。



ミツバチさんへ手紙を書いてみました。文字を書くことで見えてくることができました。

伝えるために、感じることから。私たちは、みつばちたちと同じように、触れ合ってコミュニケーションをとり、足りないところを補い合う。仲間のためが、自分のためでもある。そんな関係を育むうちに、今まであまり意識しなかったひとでも地域のこと、環境のことに目を向け、伝え合うようになりました。手間や集いを楽しみ、それを豊かだなあと感じあうことや、自然と共生した暮らしを考えることは、地域の文化を守り、未来を作っていくということ。人間よりもはるかに小さい命から学んだ生き方のヒント。



伊那谷からの発信は、まだまだこの後も続きます。

作品は、この公演を映像化し各地で上映会をしながら、皆さんと一緒に育ててまいりたいと思います。どうぞ、今後もかかわり続けていただけますように。そして、また、こうして集い合えますように。



【みつばちダンサー】上田 愛実 内河 恵里奈 大澤 翔 岡山 章子 お千代
奥村 志織 上河内 咲希 北原 まどか 北村 のんの 木下 かなう
熊谷 珠美 杉浦 夏音 杉浦 瑞希 竹内 小夜香 鶴岡 苑子 中塚 早紀
原 あいみ 松下 暢雄 村澤 いゆう 本島 唯 森田真弓(のり)
森元 真歩 GURI YUI 金澤 野愛 島岡 真友美 竹内 利彦 中島 あつみ
三石 和薫 若松 夢美子 渡辺 莉奈 Kazuya COCCO

【手話】井坪 大雅 井坪 勝大 小林 稔之・利江子・茉央 佐々木 廣司
島岡 真友美 鈴木 琢也 田中 美桜 中島 あつみ 松村 圭章

【アフリカダンサー】sabunyuma 【フラダンサー】伊那谷フラシスターズ

【まなびと講師】井坪 まゆ美 【読み語り】益井 美由紀 【手話】大澤 翔

【企画・舞台演出・映像・プロジェクションマッピング】NPO法人F.O.P

【音響】BSS 音響 【照明】IGNITION

【撮影・編集】ココダニクリエイティブ・熊谷 祐介

【イラスト】伊東 頭(表紙・カラー挿絵) 杉浦 夏音(モノクロ挿絵) 【タイトル】壺 恵美
原作「だれもしらないみつばちのものがたり」 著者 後藤 純子

後援：中川村 中川村教育委員会 飯田市教育委員会 飯田市 協賛：信州日本みつばちの会

この活動は、一般社団法人アクト・ビヨンド・トラストの「2014年度ネオニコチノイド系農薬に関する企画」助成を受けています。